

島根県看護連盟だより

TWO HEART ワーハート

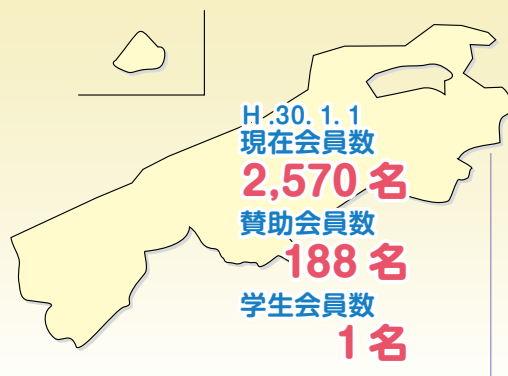
2018/1/1
第46号



INDEX

「出雲大社 吉兆神事」

- 島根県看護連盟会長挨拶 2
- 島根県看護連盟会員入会案内 2
- 日本看護連盟会長挨拶 3
- 島根県看護協会会長挨拶 3
- あべ俊子衆議院議員挨拶 4
- 木村やよい衆議院議員挨拶 4
- 第48回 衆議院議員選挙結果 5
- あべ俊子衆議院議員来県 5
- たかがい恵美子参議院議員挨拶 6
- 石田まさひろ参議院議員挨拶 6
- たかがい恵美子参議院議員と語る会 ... 7
- 看護管理者・教育者セミナー報告 ... 8
- ポリナビワークショップ in 島根報告 ... 8
- 大田支部研修会報告 9
- 千鳥支部研修・交流会報告 9
- 出雲地区三支部合同研修会報告 ... 9
- 会員施設の紹介 10
- お知らせコーナー 10
- 編集後記 10



発行：島根県看護連盟

発行責任者：会長 川合政恵

〒690-0049 松江市袖師町 7-11 看護研修センター内
TEL (0852) 27- 6361・FAX (0852) 27- 6417
E-mail: shima-kangoren @ vesta.ocn.ne.jp

新年のご挨拶



島根県看護連盟 会長 川 合 政 恵

新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年、第48回衆議院議員選挙では あべ俊子議員、木村やよい議員の選挙戦を戦う強い信念と、地元看護連盟・後援会、看護界の一致結束によって、大勝利を勝ち取りました。

未来の看護を目指してご活躍いただけることと期待いたします。

昨年会長の任を引き継ぎこの6か月間、29年度事業計画に沿って事業を推し進めてまいりました。まず、組織の拡大では、連盟会員入会数は当初掲げた数値目標には及ばない状況にあります。医療現場を訪問させていただき、また支部研修会等を通じて、看護職が医療の担い手としてより良い医療の実現を目指し、組織的に活動していくことの責務についてお伝えをしました。看護職がますます地域医療の要として、地域住民の“医療”と“生活”の両面からサポートするその役割と責任を担っていく時代にあって、看護職の連盟組織を通じた活動は今後ますます重要な意味をもってくると思われます。連盟活動は「数は力なり」です。会員数増加について一層のご理解とご協力を切にお願いいたします。

そして、2つ目には現場の声を聞く・届ける活動に取り組んでできました。広報紙「ツーハート」第45号でお知らせしました「石田まさひろ参議院議員に現場の声を届ける会」では、“特定行為研修が県内で受講できるように”との強い意見・要望がありました。現場の要望が実現できるよう、看護協会とともに政策提言活動を行いました。そして、「たかがい恵美子参議院議員と語る会」を催し、訪問看護ステーション・介護老人保健施設・病院等の現場の意見（ツーハート第46号参照）についても、看護協会と連携し課題の改善に取り組むべくその方策について考えているところです。医療政策・看護政策を形につなげるのは現場の声です。会員の皆様の現場からの情報発信をお待ちしております。

看護連盟の活動が現場で営まれる看護と繋がっていることを具体的にしっかりと理解いただけるよう、そして何よりも医療現場の声・ベッドサイドの声を国・地方の政策決定の場に届けていきたい、これからも活動してまいります。

本年も看護職の望む未来の医療の実現を目指して、会員の皆様には積極的な参加をよろしくお願い申し上げます。

2018年が、皆様にとって幸せな年でありますことをお祈りし年頭のご挨拶といたします。

2月18日（日）には「診療報酬・介護報酬同時改定」について石田まさひろ議員にご講演いただきます。皆様のご参加をお待ちしております。

平成29年度 看護連盟会員 募集中

あなたの力が連盟活動を支えます

看護連盟は看護と国民の健康福祉の問題解決を推進しています。

正会員	年会費 9,000 円	本部会費 5,000 円、県会費 4,000 円
特別会員	年会費 9,000 円	正会員の経験を有し未就業で看護協会員でない方
賛助会員	年会費 1,000 円	看護連盟の主旨に賛同していただける方であれば、どなたでも入会できます
学生会員	年会費 無 料	就学している看護学生の方

お問い合わせ 事務局 TEL (0852) 27-6361 FAX (0852) 27-6417 E-mail: shima-kangoren@vesta.ocn.ne.jp



「力強い看護連盟」を目指して

日本看護連盟 会長 草間 朋子

新春のお慶び申し上げます。

会員にみなさまは、それぞれの抱負を胸に、新たな年を迎えられたことと思います。

看護連盟は、今年も、看護現場が抱える課題を看護政策として確実に実現し、会員のみなさまが「看護連盟があってよかった」と組織の存在を実感できる組織作り、活動を、みなさまとともに目指していきたいと思います。

昨年の看護連盟の重点目標は、「組織力を強化する」ことでした。去る10月に行われた衆議院選は、連盟にとっても大変厳しい選挙でしたが、あべ俊子先生、木村やよい先生を再び国政の場に送ることができ、看護連盟の底力を社会にアピールすることができましたことは看護連盟にとって大きな収穫であったと感謝申し上げます。

日本看護連盟は、石田まさひろ先生を次の参議院選の組織内候補予定者としてすでに決定し、清水嘉与子顧問を会長に「石田まさひろを応援する会」を立ち上げ活動を開始しております。会員のみなさまには、看護職の国会議員を選出することの意味をしっかりご理解いただき、「ベッドサイドから政治を変える」のスローガンの下、プライドをもって明るく、元気で働き続けられる環境づくりを目指して、一步一步、確実に歩んでまいりましょう。看護政策の実現は、4人の国会議員の先生の協力を得ながら、私たち看護職の手、力で自律して行わなければなりません。看護連盟の活動の成果は、会員のみなさま一人ひとりの努力の積み重ねの結果です。

今年も、くれぐれもよろしくお願いします。



島根県看護協会 会長 秦 美恵子

あけましておめでとうございます。島根県看護連盟の皆さまには、新年を健やかにお迎え活動のこととお喜び申し上げます。日頃は、島根県看護協会事業につきまして、温かいご支援ご協力をいただき心から感謝申し上げます。昨年10月に行われました第48回衆議院議員選挙におきましては、看護の代表であるあべ俊子議員、木村やよい議員が再選されましたこと心よりお祝い申し上げます。

今年は第7次医療計画、老人福祉計画、介護保険事業支援計画がスタートし、診療報酬・介護報酬のダブル改定の年となり、皆様の関心が高まっていることと思います。昨年9月に、島根県看護連盟と島根県看護協会は看護協会の重点政策・重点事業である「地域包括ケア」「勤務環境」「特定行為研修」「看護基礎教育」等に関する要望書を看護問題議員連盟(県議会議員)に提出しました。議論の場に届き検討頂いていることと思います。

日本看護協会は昨年11月に創立70周年を記念して、タグライン「生きるを、ともに、つくる。」を発表しました。地域包括ケアが推進される中、看護職は病院だけでなく地域のあらゆる場で必要とされています。看護の役割が大きくなる一方で、看護師不足や人材育成、勤務環境等の課題もたくさんありますが、看護協会と看護連盟は役割分担しながら、“よりよい看護が提供できるように”という共通の目標に向かって、問題解決を図りたいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

新年のご挨拶



衆議院議員 あべ 俊子

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

島根県看護連盟の皆様には日頃より温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

昨年は全国の看護連盟の皆様の多大なるお力添えのおかげさまで、5期目の国政へ送り出していただくことができました。本当にありがとうございました。また改選後は、財務金融委員会（理事）、予算委員会、地方創生に関する特別委員会の委員を拝命するとともに、自民党副幹事長としてもその任に就かせていただいております。

昨年は一億総活躍が実現できる社会づくりに向けて邁進した一年でした。今年は人づくり革命、生産性革命の旗印のもと、女性活躍推進や農林水産振興など地方活性化のための取り組み、教育再生や働き方改革をはじめとした政策に引き続き注力してまいります。

これからますます本格的となる超高齢社会を支えるためには、看護職の皆様の大きな力が必要です。今年は診療報酬・介護報酬のダブル改定を控えており、現場にもさまざまなかたちでの影響が及ぶと思われます。看護職の活躍の場も年々多様に広がっておりますので、それら現場の声をお聞かせいただき、看護職の皆さんお一人お一人が働きやすく、やりがいをもって看護できるようしっかりと国政で声をあげてまいります。看護がさらにより良く発展していくためのお役に立てるよう、引き続き全力で取り組んでまいりますので、本年もご指導を賜りますようどうぞよろしくお願いいたします。



衆議院議員 木村 やよい

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

このたびの衆議院議員選挙では、温かいご支援を賜り、ありがとうございました。看護連盟の皆さまの力強いお力添えあって、再び国会にて、代議士として活動させていただくこととなりました。皆様への感謝の念は尽きません。心より御礼申し上げます。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指し、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たしてまいります。

私はこれまで、4人目の看護職議員として、看護の視点を軸にさまざまな法案に関わってまいりました。特別養子縁組のあっせんに関する法案では、議員立法が作成され、成立していく過程を勉強させていただき、障がい者総合支援法の改正では、医療的ケア児とご家族を教育・医療・福祉が連携しながら支援していく体制の構築に力を注ぎました。また、昨年3月より待機児童問題等対策特命チームの座長を務め、現在も引き続き対策を検討しております。今後は各地域での教育・医療・福祉の連携した体制の構築にも力を注ぎたいと思っております。

これからも、現場の最前線でいただいたご意見やご要望を政策に反映し、政治家として、光の当たらずともあたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、応援していただいている皆様のご期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。

本年も引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

第48回 衆議院議員選挙 祝！当選



第 48 回衆議院議員選挙於いて、
あべ俊子議員
岡山 3 区 (小選挙区当選)、5 期目
木村やよい議員
京都 3 区、2 期目
が当選されました。
おめでとうございます。



あべ俊子議員 来県



この度の選挙で応援して頂いた看護連盟の皆様、直接ご挨拶をしたいと特別国会会期の合間を縫って来県されました。短い時間でしたが、共に当選を喜び、看護のことや中山間地区の産業のことへの取り組みについてお話をしました。

新年のご挨拶



参議院議員 たかがい 恵美子

島根県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。

年頭にあたり、謹んで初春のお慶びを申し上げます。

さて昨秋の衆議院総選挙では、一致結束の大勝利を収め、新たな希望の拡がりを共有することができました。看護職はいのちの現場の守り手として、次代に相応しい社会保障制度体系づくりを牽引する大切な存在。その一人ひとりの真心に感謝し、看護職の誇りと気概を胸に、

これからも果敢に挑戦を続けたいものです。

私こと、参議院では文教科学委員長に指名され、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査にあたることとなり、また党政務調査会においても新たに文部科学部会副部会長を拝命しました。厚生労働部会についても引き続き、副部会長の任にあたります。働き方改革を始め幅広い厚生労働分野の諸課題と真摯に向き合い、これからも、その解決のため堅実に職責を果たして参ります。

皆々様の温かいお支えに改めて心から感謝を申し上げ、また皆様にとりまして健やかな笑顔あふれるよき年となりますことを、重ねてご祈念申し上げます。



参議院議員 石 田 まさひろ

島根県看護連盟のみなさま、あけましておめでとうございます。平成 30 年が、すばらしき一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

平成 30 年の干支は戊戌（つちのえいぬ）で、「戌」は植物の成長が絶頂期の状態、一方の「戌」は草木が枯れる状態と、相反するふたつの組み合わせと言われています。健やかに成長した植物が、環境の変化によりたった数時間で枯れてしまうこともあります。政治も同じで、

長い時間かけて積み上げてきたことが、些細なことから振り出しに戻ってしまうことがあります。今年は更に気を引き締めて活動したいと思います。

昨年は、日本看護連盟の総会において、組織内候補予定者としてご承認いただきました。看護を取り巻く課題改善のため、看護職の代表として精一杯力を尽くしてまいります。また、9 月には、参議院において厚生労働委員会筆頭理事を拝命いたしました。厚生労働委員会は、運営が最も難しい委員会の一つとも言われておりますが、そのような中、他の会派と調整を行う緊張感の高い役割も務めさせていただくことになりました。鋭意力を尽くしてまいります。

また、本年改定される診療報酬・介護報酬は、改定に向けての具体的な議論が大詰めを迎えています。効率的・効果的で質の高い医療提供体制の構築に向けての議論が進められていますが、その中心を担う看護職が、納得できるケアを提供できるよう力を注いでまいります。みなさまからお寄せいただく「現場の声」は、私の活動の礎です。国政で白熱した議論が飛び交う中、現場における課題改善のため説得力のある発言を行うには必要不可欠です。今年も島根県をご訪問させていただきますので、ぜひ、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

看護職のみなさまが「今日も良い看護ができた！」と実感できるよう、共に手を携え活動してまいりますので、引き続きよろしくお願い申し上げます。

「たかがい恵美子参議院議員と語る会」

11月26日（日）、出雲市において訪問看護ステーション、介護老人保健施設、病院等で活躍中の看護管理者等37名が集い、たかがい恵美子議員を囲んで語る会を催しました。超高齢社会全国トップを行く島根で地域住民の最も近くで活動中である参加者から



は、他職種との連携・看取り教育等の問題、診療報酬・介護報酬改定への要望・意見などで熱気あふれる会となりました。たかがい議員から、草の根的に現場のニーズを共有し工夫や知恵を出し、それを積み上げて次なる取り組みにつなげていって欲しいとのご指導をいただきました。貴重な現場の意見が活かされるよう対応策を考えるなど取り組んでいきたいと思います。

〔訪問看護ステーション参加者の意見・要望〕

- ・訪問看護の報酬は低い。重症度に応じた加算を要望する。
- ・呼吸器装着や難病等の利用者ケア等に看護師2人が一緒に訪問すると他の利用者への訪問に行けない。
- ・利用者宅への行き帰りに1時間かかるなど訪問件数が限られる。
- ・報告書・情報提供のための書類作成等の業務量が多いが、報告書作成の評価はない。
- ・STが関わっていても加算がない。関わることで介護度はよくなっても加算がつかないというのは疑問
- ・複数の訪問看護ステーションから指定訪問看護を受けている利用者に対しコストは1か所しか請求できない。複数箇所も加算がとれるよう要望する。
- ・在宅見取りが多くなっている。体制整備を要望したい。
- ・在宅療養者の外来通院、救急車に同乗し病院搬送に同行するが診療報酬上の評価はない。
- ・医師が訪問看護指示書を交付せず利用者が訪問看護を希望しても利用できないケースがある。
- ・往診をしない医師があり、在宅での診療が受けられない。
- ・人員不足で休めない。そのため必要な研修が受けられず、利用者の照会があったが知識がなく受け入れができなかったことが残念である。
- ・准看護師が進学したくても人員不足でできない。研修期間について人的にカバーする仕組みがあればよい。
- ・賃金が低い。訪問看護ステーション勤務を希望するが賃金が低く断念する若い看護師もいる。
- ・看護職以外のケアマネジャーのコーディネート力が低く、看護につなぐのが遅くなり病状が進行するケースもある。
- ・介護福祉タクシーが少なく救急車対応になることもある。利用者のタクシー代が月数万円のことがある。



〔介護老人保健施設・通所介護施設の意見・要望〕

- ・老健は医師が常駐していないため看護師が状態アセスメントをし、病気の悪化や介護度が重度化しないようケアに当たらなくてはならないが、准看護師が多くを占めていて現場教育が大変である。
- ・介護職は看取りが怖い感などがある。職員教育・デスカンファレンスを行うなどサポートしている。
- ・人材派遣会社を利用せざるを得ないが高額である。看護師は人材派遣会社に流れていく。ナースバンク登録制度ができたが以前と変わらない状況である。
- ・感染管理に経費が掛かるといふ施設側の経営感覚がある。



〔病院参加者の意見・要望〕

- ・がん診療を行う在宅医が少ない（松江市）。在宅診療のチームを組んで対応できるように要望する。
- ・地域の歯科医に術前口腔内チェックのお願いをしたが応じてもらえず、コスト請求できることを説明し少しずつ対応してもらえるようになった。病院から情報発信し対応してもらえるようにしていく必要もある。

* 紙面の都合で掲載できなかったご意見についてはご容赦ください。*

看護管理者・教育者セミナーに参加して

松江市立病院 山本 恭代

島根県の医療・看護政策について講義を受けた後「看護の現場から政策提言へ」をテーマにグループワークを行いました。

私のグループでは、急性期病院から在宅への退院支援におけるスタッフ教育の問題について政策提言を行いました。各グループからは働き方支援、人材不足対策、在宅支援、退院調整等の問題について政策提言が行われ、どれも現場で起こっていることであると共感できました。

看護管理者の大先輩グループからの「問題を提言するだけでなく、PDCAサイクルを回して問題解決に取り組むことが看護管理者の役目である」との言葉に、問題を叫ぶだけでなく、解決のためにどう取り組むかが重要であることを再認識した研修でした。



島根県医療政策課
看護職員確保グループ
GL 今田 久仁子 氏



第10回 ポリナビワークショップ in 島根

青年部「縁結びの会」リーダー 大島 幹史

「第10回ポリナビワークショップin島根」を11月4日(土)にホテルニューウェルシティ出雲で開催しました。77名(学生含む)の参加があり、看護職経験10年以上の方は7名で若い世代の方の参加が多くありました。

日本看護連盟の青年部担当幹事の前田和哉さんに『看護の魅力と私の看護連盟活動』と題して、講演して頂きました。前田幹事の所属するケアプロの訪問看護について、看護のエピソードを交えてお話しがありました。私は病院で勤務しており訪問看護は未知の世界でしたが、ITなどを活用した訪問看護の実際の様子を写真で見せて頂く事で、未知の世界だったものが少し身近なものになったと感じました。ITも上手な使い方をする事で、病院と同じように、よりよい環境作りが出来るのだと感じました。

グループワークは、『自分達の職場環境について考えてみよう』という大きなテーマを掲げ、レクリエーションをしながら意見交換するという新たな手法を取り入れました。座学で行うよりは、レクリエーションなど少し体を動かしながらグループワークを行う事で、自然に周囲の人と話す事が出来たり活発な意見交換が出来たりしたのではないかと思います。

ポリナビでは、看護の問題について話し合ったり看護の未来について一緒に考えたり、よりよい現場の環境づくりを目指す仲間作りです。ポリナビに参加することで看護連盟や青年部の活動を理解するきっかけ作りになったと思います。

来年度は中国・四国地区の連盟会員と一緒に集うポリナビを島根県で開催します。多くの皆様の参加をお待ちしています。



大田支部研修 報告

大田支部長 岸本 加智代



島根県看護協会、看護連盟大田支部との合同研修会で、松江市議会議員の米田ときこ議員に「看護職から見た政治への参加の必要性」と題して、講演をして頂きました。歴代の看護職の政治活動や看護政策について具体的に説明があり、更に初当選後6カ月間の松江市政での取り組みを話されました。休む暇もなく精力的に活動されている様子が伝わり、看護職が政治に参加する意味や必要性、そして看護問題を解決するためには自分たちの声を届けることの大切さを実感できたと参加者からは大きな反響がありました。

より身近な行政の立場から国政へと繋がるパイプラインが広がっていくことを期待しています。



松江市議会議員 米田ときこ氏

千鳥支部研修・交流会を実施して

千鳥支部長 岩谷 節子



平成29年10月19日 ホテル白鳥に於いて、平成29年度支部研修会を賛助会員も含め約30人の参加を得て実施しました。

川合会長から新会長として前回の選挙協力の感謝と連盟の現状について挨拶を頂き、まず、4月の松江市議会選挙で看護職代表として市議会議員に当選された米田ときこ議員より市議会報告をして頂きました。子育て支援や看護職（特に訪問看護ステーション）の活躍支援など、議会への要望を行っていることが報告されました。

講演は元NHKアナウンサーの堀江清市氏に「やる気が元気を連れてくる」と題して、そろばんを算数教育に導入し、考える算数を実践しているハンガリーの現状を自ら取材し、番組作成を60才を期に実践された体験をビデオを通して話されました。また、家庭では家事を実践するようになったなど楽しく、退職後に能動的に活動していくことの大切さを話され、参加者からも好評でした。その後は会員同士の交流会を実施し、和やかに終了しました。

アンケートからは米田議員からの報告や要望など、もう少し時間がほしかった等の意見もあり、今後に生かしていきたいと思います。



元NHKアナウンサー
堀江 清市氏

出雲地区三支部合同研修会 報告

出雲支部長 畠山 留美



平成29年11月18日に、出雲市朱鷺会館において出雲地区三支部合同研修会を開催しました。川合連盟会長に連盟活動の役割について講演をしていただき、その後寄せ植え教室を開きました。「講演はわかりやすく改めて連盟の役割について認識できた」「寄せ植えは楽しくこれからも続けて欲しい」と好評をいただきました。





介護老人保健施設 福寿苑

看護介護管理者 魚谷 節子



介護老人保健施設（老健と略します）は、病状が安定した高齢者が機能維持・改善の目的でリハビリを中心とした介護を受け、在宅復帰を目指す施設です。要介護1～5の方が対象で、概ね3ヶ月～6ヶ月の一定期間で退去することが前提の施設です。

当施設は、医療法人吉祥会の一施設で、八束町、いわゆる中海に浮かぶ大根島にあります。目の前は中海、その奥には大山を臨む風光明媚な立地条件です。

通所（デイケア）20床、入所63床で、入所は従来型の施設体系となっています。働いている職種は、看護師・准看護師・介護福祉士・リハビリ士・理学療法士・作業療法士・管理栄養士・事務職で、多職種連携で協力し合っています。高齢者が最期までその人らしく生活できるよう、生活に根付いたリハビリを中心に、日々のレクリエーションや毎月の行事（花見、家族との食事会、七夕、敬老会、おやつフェスティバル、忘年会、新年会、節分祭、雛祭りなど）を行っています。今、力を入れていることは、誤嚥性肺炎予防に口腔ケアの徹底と認知症のケアです。当直医師が不在のため老健の看護職にはよりアセスメント力が求められ、二交代制の夜勤では介護職に観察点の注意喚起をするのも重要な役割です。当苑の介護福祉士は全員喀痰吸引の資格取得し、夜勤をしています。島にある老健施設ということで、近年は看取りも行っており、そのため、必要な研修には苑外に積極的に参加しています。

介護・リハビリ職の学生実習を受け入れており、来年秋からは認知症認定看護師の実習も受け入れることになっています。

働く職員、特に子育て中の方には短時間正職員制度などもあり、個人個人に合った働き方を認めており、休みのとりやすい職場です。高齢者看護や在宅看護に興味のある方、利用者と一緒に働いてみたい方、病院とは違う施設で一緒に働いてみませんか。



※施設のPRの場として活用して頂ければと思います。掲載希望の施設は、島根県看護連盟までご連絡下さい。

Information to Heart

【研修・行事予定】

月	日	曜日	時間	行 事	場 所	講師他
2	18	日	AM	石田まさひろ参議院議員と語る会	エクセルホテル東急	石田 まさひろ 氏
2	18	日	PM	島根県看護協会・看護連盟合同研修会	島根県看護研修センター	石田 まさひろ 氏
2	24	土	PM	島根県看護連盟西部地区研修会	済生会江津総合病院	松 浦 昌 代 氏 佐 々 木 悦 子 氏
6	5	火	PM	日本看護連盟 通常総会	ザ・プリンスパークタワーホテル	
6	23	土	PM	島根県看護連盟 通常総会	パルメイト出雲	

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

Sleeping seminar

◆こんな悩みはありませんか？

夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



良質な睡眠は、健康で充実した
毎日を過ごす基本です！

◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただいております。

- 睡眠の科学的メカニズム
- 社会的な睡眠の重要性
- よりよく眠る方法
- よりよく眠るための心得 など

*研修内容及び研修時間はご相談に応じてさせていただきます。
*セミナーは複数回ご受講いただけます。

セミナーに関するご相談は
お気軽にご連絡ください！

TUK 東洋羽毛中四国販売株式会社
島根営業所 ☎0120-996104
〒690-0055 島根県松江市津田町316-2
www.toyoumo.co.jp

編集後記

今年は「^{つちのえいぬ}戌戌年」です。次へ進むための新しいステップの年とも言われています。これまでの問題点を見つめ直し堅実で運気の良い一年になりますように、情報提供と看護の現場の声を看護政策に繋がる取り組みをしていきたいと思ひます。

会員の皆様のご意見などをお待ちしています。

担当 川合、宮本、岡田、浅津